



寿小カレンダー

令和7年度

寿都町立寿都小学校 TEL62-2030 FAX62-3327

日	月	火	水	木	金	土
			10/1	2 OB日課5時間	3 読み聞かせ1・3年	4
5	6	7 OB 日課 どさんこ子ども地区会議 in しりべし (zoom) 6年生2名参加	8 寿都高インターンシップ①	9 OB 日課5時間 寿都高インターンシップ②	10 〇5時間授業 読み聞かせ1・2年	11
12	13 スポーツの日 	14 OB 日課 学芸会特別時間割開始 全校朝会(学芸会に向けて)、2年生活科ホタテの学習	15 校内絵画展開始 (~25日)	16 OB 日課5時間	17	18
19	20	21 OB 日課	22 児童打ち合わせ (6h)	23 OB 日課5時間 学芸会総練習	24 〇5時間授業	25 学芸会 2年学級レク(午後)
26	27 振替休業日	28 OB 日課 児童会 教育相談週間 (~11/7)	29 クラブ⑤ 1・2年視力検査	30 OB日課5時間 3・4年視力検査	31 読み聞かせ1・3年 5・6年視力検査	

【お願い】やむを得ず予定が変更される場合があります

「あゆみ」配付します

10月7日(火)に子供たちに「あゆみ」を配付します。ご家庭でお子さまと一緒にご覧になり、お子さまのがんばりを大いにほめていただければと思います。





明るく 正しく 健やかに

寿都小学校 学校だより
令和7年度 第6号
令和7年9月30日発行

人を動かすのは強い憧れ

校長 三和 史朗

先日、あるテレビ番組で「タサン志麻」という料理研究家の新居について、ドキュメントとして放送されていました。東京を離れ、古民家を改修して、夢の図書館を完成させていました。その方は、料理の本を1000冊以上所有し、今までは新しい本を買うと、収納しきれない本を処分していたのだそうです。私は、この方の創作料理の番組を好んで観ていましたが、斬新な発想の基盤は、この膨大な読書量にあるのだと知り、強い尊敬の念を抱きました。「私ももっと努力しなくては」という気持ちになったのです。

先月の学校便りの巻頭言に、うまく説明するために語彙を増やす。語彙を増やすために読書しましょうという内容に触れました。また、昨年の1月号には、子どもの読書量を増やすためには「大人が率先して」読書してみませんか、と書かせていただきました。

「タサン志麻」さんは、料理のために本を読んでいた。つまり、何かのためにという目的意識こそ行動に移す原動力であり、「もっと～～になりたい」という目標や憧れをもつことも必要だと改めて感じたのです。大人も何か目的をもち、行動に移すということを意識し、その姿を見せることで子どもが行動できるようになると素晴らしいと思います。

【10月主な行事予定】

3日（金）読み聞かせ1・3年
7日（火）どさんこ子ども地区会議 in
しりべし（zoom）
8、9日（水、木）
寿都高インターンシップ
10日（金）5時間授業
13日（月）スポーツの日
14日（火）学芸会特別時間割開始
全校朝会
2年生活科ホタテの学習
15日（水）校内絵画展開始

22日（水）児童係打ち合わせ6h
23日（木）学芸会総練習
24日（金）5時間授業
25日（土）学芸会
2年学級レク
27日（月）振替休業日
28日（火）教育相談週間
29日（水）クラブ⑤
1・2年視力検査
30日（木）3・4年視力検査
31日（金）5・6年視力検査



と き：10月25日（土）
8：45～11：45
ところ：寿都小体育館

今年は、1年生から学年順に上演します。子供達が日頃の学習の成果を発表しますので、是非ご覧ください！



宿泊研修



9/9(火)～10(水)の2日間、潮路小の5年生と一緒に宿泊研修へ行きました。今年度は、森町の自然体験施設「ネイバル森」へ行き、町外の自然の中で様々な体験活動を行ないました。1日目は、コミュニケーションゲームを通して仲間との協力を学び、午後は施設周辺をウォークラリーで巡りました。コマ図を手がかりにチームで相談しミッションをクリアしながら、4.3キロの道のりを歩きました。火おこし体験でおこした火を使い、夜はアイヌ文様のキャンドルアートを作りました。2日目は、ネイチャービンゴや勾玉作りを行いました。この2日間、自分で考えて行動することや仲間との協力を通して、数々の豊かで充実した体験をしました。これからの生活や来年の修学旅行に活かしてほしいと思います。

いそあそび



1年生は、潮路小1年生と合同で滝の潤海岸で磯の生き物探しをしました。後志水産技術普及指導所の協力をいただきながら、カニやエビ、ヒトデなどを見つけたり、観察したりしました。歓声をあげながら探すなかで、生き物がどんなところにいるのかなど、生き物の生態や特徴を体験から学ぶことができました。

理科特別授業

寒地土木研究所や技術士会の方を講師に迎え、町内の5・6年生を対象に理科特別講師配置事業がありました。6年生は、石膏や紙コップ等の身近なものを使い、溶岩の性質による噴火の違いについて実験しました。5年生は川の模型に水を流し、流れる水のはたらきを学びました。体験的な学習を通して理科への興味を高めていました。



教育実習 ～ようこそ先輩パートII～

9月1日から26日まで本校卒業生の〇〇〇〇先生が教育実習を行いました。明るく元気な〇〇先生は、子供達に大人気。休み時間には体育館でドッジボールや鬼ごっこで思いっきり遊び、毎日生き生きと子供達と関わり、授業も行いました。

寿都小で育った子供が9年後に教職を目指す学生として母校で活躍する姿は、私達教職員としても感慨深いものがありました。今、ここにいる子供達も数年後、地元や教育に貢献できる人として育ててくれたら嬉しいものです。約1か月の教育実習で経験したことを生かして、2年後、教員となって寿都町に戻ってきてほしいと願っています。

